




〈本体商品の取付情報〉


年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。	
				純正部品手配	取付キット類				注意事項
					型 番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
H16/11~H21/10	DBA-GRX120 DBA-GRX121 DBA-GRX125	ワイド2D窓口付車 (ラジオレス)	W2D	RD-Y101DK	 注3	5,000円	注4,5,6 14	 注10	
			2D	KK-Y45D II ㊟	 注7	3,000円	注9,12,13		
		標準ラジオ付車 (パネル一体型) 注11	X	取付不可					

- (注3) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注4) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注5) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。
- (注6) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-RW910/RW710)の場合、取付キットKJ-Y15P㊟(希望小売価格3,500円、税別)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注7) KK-Y45D II ㊟には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注9) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4400/3100の場合、配線キットKY-10P㊟(希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST㊟(希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC㊟(希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-RZ910/RZ710)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、詳細については必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注11) メーカー標準装備のラジオは大型のパネル一体ラジオで、窓口がないため取付不可。
- (注12) キットに同梱のパネル(L、R)を取付ける場合、上段側の取付穴部が純正ブラケットに当たるためその部分を切取加工し、下段側の穴1点のみで純正ブラケットと共締めして取付けます。
- (注13) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II ㊟(希望小売価格2,500円、税別)で取付けできます。また、KK-Y50FP㊟(希望小売価格3,000円、税別)も使用可能で、KK-Y50FP㊟を使用すると窓口上下の隙間も塞ぐことができます。
- (注14) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ			サテライト		
			TS- V173S C1730	TS- C1730S F1740S	TS- F1740S C1630S F1640S F1640	TS- C1630S F1040S F1040												TS- STH1100	TS- STH700	TS- STX510
4セダン	Fドア	①	×	×	×	×	×													
	キット 使用	②	☒	□③	□③															
	インナー バッフル	⑩	☒	回⑪	回⑪	回⑪														
	Rドア	④	×	×	◇⑫	×														
	キット 使用	⑤	☒	□		□														
	インナー バッフル	⑧	☒	回	回	回														
Rトレイ	⑥							⑥	×	⑦	×	⑦								

※H16/11～H21/10車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K618（希望小売価格13,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS / TS-Z132PRS（スぺーサー使用）」の取付けが可能です。
 ※H16/11～H21/10車のリアドアには、インナーバッフルUD-K611（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS / TS-Z132PRS（スぺーサー使用）」の取付けが可能です（注⑫参照）。

① 純正スピーカー（6×9タイプ）は樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きいため取付不可。
 ② カースピーカー取付キットUD-K114（希望小売価格3,500円、税別、2個1組）と、カースピーカー取付キットUD-K120（希望小売価格2,000円、税別、2個1組）の同時購入で取付可（UD-K114とUD-K120のブラケットを組合わせて使用します）。
 ③ 純正フロントトゥイーター（ダッシュ）を外すとフロントドアスピーカー部には信号が流れません。従って、純正フロントトゥイーターを使用しない場合には、フロントトゥイーター用配線の4Pコネクター部をバイパスさせる配線加工が必要になります（TS-C1730S・C1730・F1740S・F1740に付属のジャンパーコネクターは使用不可）。
 ④ 純正スピーカー（16cm）は樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きくて変則のスピーカーです。
 ⑤ カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用可。
 ⑥ リアトレイ部への純正スピーカーは、スーパーライブサウンドシステムの場合のリアトゥイーターの設定のみで、スピーカー取付用の穴はありません。
 ⑦ リアトレイ上にはトップテザーアンカー・リアシートベルト・電動リアサンシェード（一部車種のみ）などが設置されているため、スペース不足で取付不可（なお、鉄板には利用できる穴もなく、鉄板の形状より穴あけ加工も不可）。
 ⑧ インナーバッフルUD-K611（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）／UD-K521（希望小売価格3,500円、税別、2個1組）使用可。UD-K521使用時は、純正タッピンググロメットは取外さず、純正スピーカー取付ネジでバッフルを取付けます（バッフルに付属のボルト/ナットは使用しません）。
 ⑩ インナーバッフルUD-K618（希望小売価格13,000円、税別、2個1組）／UD-K528（希望小売価格5,500円、税別、2個1組）使用可。
 ⑪ 純正フロントトゥイーター（ダッシュ）を外すとフロントドアスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正フロントトゥイーターを使用しない場合には、フロントトゥイーター用配線の4Pコネクター部をバイパスさせる配線加工が必要になります（TS-C1730S・C1730・F1740S・F1740に付属のジャンパーコネクターは使用不可）。
 ⑫ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。
 ⑬ TS-Z172PRSはトリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が当たるため、当たる部分の切取加工が必要です。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
△	条件付きで取付可（注記参照）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。